



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## 主 題 (2011~2012)

- ・ **国際協会会長** Finn A. Pedersen (ノルウェー)  
『Audere est Facere - To dare is to do』  
「とにかくやろうー成せば成る」
- ・ **アジア地域会長** Wichiane Boonmapajorn (タイ)  
『Audere est Facere - To dare is to do』  
「とにかくやろうー成せば成る」  
スローガン 『Mission with Faith』  
「信念をもって使命を果たそう」
- ・ **西日本区理事** 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)  
『ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献』  
「Contribute to Community through Active Services with Love」  
副 題 『理想を目指して変革と行動!』  
「Change Ourselves and Take Actions Our Lofty Goal」
- ・ **六甲部部长** 森 紘一 (神戸学園都市クラブ) 『伝統を守り、若返りを図ろう!』  
副 題 「もっと楽しく、もっと活発に!」
- ・ **西宮クラブ会長** 濱崎 進一 『皆で知恵を出し合い、行動して行こう!』  
「Let's create wisdom each other, and let's take act up to all member's Y'sdom!」
- ・ **2012年3月 西日本区強調ポイント** **「EF・JWF」** **三牧 勉ファンド 事業主任 (大阪茨木クラブ)**  
「個人や家族、またクラブの周年などを記念して、ワイズガムの発展のため、感謝の気持を献金という形であらわしましょう。」

2012年 3月  
第767号  
65期-09号  
Since 5.17.1948→  
**65周年:2013. 5. 17**

・スポンサークラブ  
大阪クラブ  
・DBC 締結  
近江八幡クラブ  
広 島クラブ

### クラブ主役員

会 長 濱崎 進一  
次期 会長 長井 慎吾  
直前 会長 馬場 一郎  
副 会長 -  
書 記 浅野 純一  
書 記 阪根 新  
会 計 岩田 健司  
会 計 足立 康幸  
監 事 山本 常雄  
担当 主事 三島 浩司  
部交流主査 馬場 一郎  
区交流主任 廣瀬 一雄

第15回西日本区大会(6月9日-10日) **申込締切は3月末**  
長浜で3クラブの交流を待とう

### 2012年3月第一例会のご案内

日時: 2012年3月16日(金) 19時~21時  
会場: 西宮YMCA保育園3階ホール  
ドライバー: 万本敬一メン、山口政紀メン

1. 開会点鐘 濱崎会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. ゲスト・ビジター紹介 濱崎会長
5. 食前感謝・会食 一同
6. ゲストスピーチ「(国連)協働組国際年の取り組み」  
コープこうべ常勤理事 山添 令子さん
7. お誕生日のお祝い 濱崎会長
8. Y'sニュース 濱崎会長
9. YMCAニュース・お知らせ 三島主事他
10. 閉会点鐘 濱崎会長

※BF、後片付け **第二例会:4月6日(金)19時~**

### 今月の聖句

『ヨブよ、耳を傾けて わたしの言うことを聞け。沈黙せよ、わたしに語らせよ。わたしに答えて言うことがあるならば、語れ。正しい主張を聞くのがわたしの望みだ。言うことがなければ、耳を傾けよ。沈黙せよ、わたしがあなたに知恵を示そう。』 ヨブ記33章31節-33節

よしひさ  
清水 彬久メン 選

2月 例会出席状況 在籍会員数 21名  
第1例会(2.17金) 第2例会(2.3金)  
メン・ウィメン19名 メン・ウィメン12名  
メネット・コム 2名 メネット 0名  
ゲスト・ビジター 2名 ゲスト・ビジター 0名  
合計23名 make-up 1名 合計 12名  
出席率 95.2% (累計出席率 92.5%)

ファンド・BFの累計	2月	累計
ニコニコ ファンド	4,000p	20,000p
Brotherhood Fund [BF]	5,700p	27,000p
使用済切手	0g	1,200g
東日本大震災支援ファンド	3,800p	24,800p
TOF・FF	9,500P	9,500P

### HAPPY BIRTHDAY TO YOU !

3月11日 万本敬一メン、3月24日 藤原俊夫メネット、  
3月26日 長井慎吾メン

〒662-0977西宮市神楽町5-23 西宮YMCA内 **第一例会:毎月第3金曜日19時~**  
TEL:0798-35-5987 FAX:0798-23-6170 交通:JRさくら夙川下車南  
西宮クラブホームページ URL: [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/nishinomiya/html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/nishinomiya/html) (ブリテン等)

西日本区ホームページURL: [info@us.ywca.or.jp](mailto:info@us.ywca.or.jp) (理事通信 事業主任通信 各種資料他)

## 今月のダイジェスト

### 第15回西日本区大会(併せて3クラブ合同例会)長浜で開催

日時：2012年6月9日-10日〔ホスト：長浜ワイズメンズクラブ〕

会場：滋賀県立文化産業交流会館・長浜ロイヤルホテル

3月末までの早期割引利用で登録しましょう。(申込みは会長まで)



#### A. 3月号ブリテン〔定期報告版〕

P.

1. 会長メッセージ-9 濱崎進一 会長……………1
2. 第一例会報告 廣瀬一雄 MEN……………2  
ドライバー: 廣瀬一雄 MEN、藤原百合子 ウィメン
3. 交流事業主任だより-9 廣瀬交流事業主任……………2
4. 各事業委員会報告  
①Y's ニュース 濱崎進一 会長……………3  
②YMCA ニュース 三島浩司 主事……………3  
③会計からのお願い 会計 岩田 MEN・足立 MEN……………4
5. 今後の予定……………4
6. 編集後記……………5
7. 西日本区理事通信(3月号) 浅岡徹夫 理事……………6

#### B. 3月号ブリテン別冊〔会員寄稿コーナー〕

P.

1. 神戸YMCA125年を振り返って(その21)  
長井慎吾125周年記念事業実行委員長……………7
2. 西宮YMCA 保育園だより 三島浩司 園長……………8
3. 西宮・宝塚リーダー会だより 豊はるか リーダー……………8
4. 触主面登場-7 万本敬一 MEN……………8
5. 「音を重ねる日々は心を重ねる日々に」-47……………9  
楽団“あぶあぶあ”&ミュージカルチーム“LOVE”  
代表 ひがしのようこ さん(濱浩一 MEN)
6. 水の流れのままに-51(俳句) 小野勅紘 MEN……………9
7. 東海道ワイズ栗毛53次行脚-9 小野勅紘 MEN……………9
8. ワイズ関係クラブだより-3……………10  
①DBC 広島クラブ 近江八幡クラブ ②六甲部各クラブ  
③関係クラブ 横浜つづきクラブ もりおかクラブ

#### 今月のゲストスピーカーのプロフィール

##### 山添 令子 さん

コープこうべ常勤理事。組織推進室長、生活文化・福祉部、文化事業部を担当。

行政とは異なる協同組合の仕事についてのお話をいただく。常勤理事の中では紅一点の女性役員。

## 会長メッセージ9



濱崎進一 会長

今回は若い人がメンバーとして登録(入会)し、入会后会員として継続して頂くための検討課題は色々あります。検討課題の1つとしてメンバーとして維持に関わる

会費等の金額について考えてみます。

メンバーに入会しますと、1. クラブ年会費、2. YMC Aの維持会費、3. 各例会(例えばクリスマス例会、合同例会)の特別会費、4. 各イベント(例えば六甲部評議会)参加費等細かく言えばもう少し費用がかかります。

サラリーマンの平均のお小遣いの金額がバブル時は7万円強でしたが、昨今の新聞等では3万円強と約半分になっております。サラリーマンの年収平均はやや下がっており、春闘では定期昇給がなかなかアップされない。今年の新卒者の就職率も大卒者は約70%、高卒者にいたっては70%を大きく割っています。2次、3次産業もデフレのため人員縮小化が大きなニュースになっています。若い会員の入会後の経済的負担を少し軽減して、少しでも若い人の増員、維持を考えても良い案件ではないでしょうか。対象年齢は20才代~30才代でどうでしょうか。年会費軽減は一部のクラブでは実施されています。



年会費の軽減はクラブの運営費用に影響が出ますが、入会メンバー数は急激な増加は出来ないと思いますし、今のクラブ財政状況では一工夫すれば対処できると判断しています。例会時において検討議題の一つとしてはいかがでしょうか。

会員の増員、維持については、費用以外にも1. メンバーが期待しているクラブ運営(例会、イベント等)が出来るか、2. 新入会者と既存メンバーとの融和関係をどのように図っていくか等検討すべき課題があります。第1、2例会にて検討会をもつか、次期会長への引き継ぎ事項としたいものです。

## 例会報告(2月)

ドライバー: 廣瀬一雄メン、藤原百合子ウィメン

日時: 2012年2月17日(金) 19時~20時40分

会場: 西宮 YMCA 保育園3階ホール

出席者: 浅野、足立、石井、岩田、岡田、小野、阪根、長井、馬場(一)、馬場(貴)、濱、濱崎、廣瀬、藤原、万本、三島、山口(政)、山口(吉)、山本の各メン・ウィメン計19名。宮地、山口(洋)各メネット。合計21名。メイクアップは堤メン(2月第二例会)1名。

【ゲスト】西宮市獣医師会長 水澤栄雄先生、土橋哲夫さん 合計22名



動物と付き合い、触れ合い人間の心が開かれると語られる水澤さん(右手前)

今月の第一例会は TOF の月。ゲストに西宮市獣医師会会長の水澤栄雄さんを迎え「国内外の動物介在教育事情」と題しスピーチをいただいた。現在市内のすばる動物病院で院長をされ各方面でご活躍中。

もともと人間は動物と同化すると、幼稚園、小学校での動物を介しての教育の大切さを20時まで、きっちりと40分にまとめてお話しされた。司会の藤原ウイメンの「ご質問はございませんか」の問いかけに、5名の方の次々の質問とそのお答えで、はや8時25分。誕生日のお

祝いを素早く済ませ二次会に向け閉会となりました。

閉会后、会場を「金豚」に移動しての懇親会。講師を囲んでの食事会に、急遽今月で退職の山根館長の送別会。西宮ルーテル教会の市原牧師もご参加のにぎやかな集いに。

昨年入会のフレッシュな石井ウイメン、万本メン、山口吉郎メンの皆さんからの西宮クラブでの感想を述べられ、この会に同席された入会予定の土橋さんも感激の様子でした。なごやかで楽しい宴で山根さんの今後のご活躍を参加者一同祈念する会となりました。(廣瀬一雄記)



水澤栄雄先生



退職される山根泉さん

## 交流事業主任だより9

2011 - 12 交流事業主任 廣瀬 一雄メン



2月3日の金曜日、第二例会(役員会)がありましたが高僚の卒業旅行で道後温泉へ行き残念ながら欠席。小生も二月例会のドライバーでしたが内容だけを会長に伝えあとはお願い。結果山根館長の送別の集いを例会後に食事会でを行うという

ことで決まったようで、もう1人のドライバーの藤原ウイメンと少々調整にやりとり。

11日(土)にかつての神戸YMCAのリーダーOB/OGの集いが新神戸の竹友クラブでありましたが、私は毎年の仲間と富良野にいましたのでこちらも残念ながら欠席。20数名の和やかなシニアの集いだったそうです。

17日(金)、二月例会。こちらは2月ブリテンの例会報告に記述の通り。

19日(日)に大阪西ワイズメンズクラブ25周年記念例

会に行きました。いつも元メネット事業主任の石合さんにご案内をいただき、今回は東日本大震災復興支援落語会と銘うって、露の団四郎と森乃福郎のご両名の落語と大阪にわか、の出しもの。110余名の参加でにぎやかな例会となりました。半数以上の方がワイズ以外のお客さんでクラブの紹介にはいい機会をつくられておられます。



谷正一会長より国内友好クラブ西連合の6クラブより東日本大震災復興支援金贈呈を東日本区の東京西クラブの神谷さんに委ねられました

13時からの例会は定例のホテルクライトン新大阪。中入り休憩後の清水中西部部長の食前感謝・乾杯が始まる直前、小野メンが会食に間に合わすかのように姿を見せました。近江八幡クラブの安田メン、太田会長、瀬間ウイメンとご一緒にクリスマス会での思い出話や6月の長浜での区大会での宿泊のこと、DBC3クラブの懇親会のことなどお話しができました。

今回の記念例会が周年記念ということでクラブからお祝いを持参しましたがご辞退。支援活動の支援金であれば、ということでお受け取り頂き被災地の皆様への支援を継続して続けなければ、との思いを深めました。

## 各事業委員会報告

# Y's ニュース

濱崎進一 会長

### 1. 東日本大震災・原発事故に関する講演会

「みつめよう東日本、伝えよう神戸から」

日時:3月3日(土) 15:00~17:00

会場:神戸YMCA チャペル 参加費:1000円

(終了後、懇談交流会17:30~グリーンホテル神戸)

[\* 予備日 3月24日(土)] 懇親会費:3000円、

主催:神戸ポートクラブ

協賛:西日本区、六甲部、神戸YMCA

### 2. 西日本区会長・主査研修会 (長井、濱崎メン出席)

日時:3月10日(土)~11日(日)

会場:チサンホテル新大阪

### 3. 東日本震災復興支援 凧上げ大会

日時:3月11日(日) [詳細はYMCAニュース参照]

場所:①須磨海岸(神戸YMCA)、②武庫川河川敷(宝塚YMCA)

### 4. 六甲部第2回評議会(兼新入会員研修会)

日時:3月17日(土)14:00~19:30(受付13:30~)

会場:神戸YMCAチャペルおよび4階サイコー亭

懇親会参加者 3,000円(新入会員は無料:石井、万本、山口(吉)各メン、土橋哲夫さん)

### 5. 西宮YMCAファミリープログラム

日時:3月20日(火祝)9:30阪神西宮駅集合

行先:西宮市立甲山キャンプ場

[詳細はYMCAニュース参照]

汚れてもよい服装で参加下さい。

### 6. 西宮つとがわYMCA保育園献館式

日時:3月24日(土)10時~

会場:西宮つとがわYMCA保育園

[詳細はYMCAニュース参照]



西宮YMCA保育園 三島浩司 主事

年度末を迎え、YMCAではサッカーやユースバスケットボール、野外活動など様々な活動で1年の締め括りの時期を迎え、この1年の活動を振り返ると共に、新しい年度への準備が進められています。

4月から新たに運営に携わる香櫨園小学校の留守家庭児童育成センター(学童保育)も引継ぎ保育が始まっています。また、西宮YMCA保育園では、3月に15名の園児を送り出す準備と共に、4月から入園してくる子ども達を迎え入れる準備も進めています。新しく開園する「西宮つとがわYMCA保育園」でも40名余りの新入園児の入園前面接を始め、机やおもちゃといった保育用品を徐々に搬入しています。この4月は、YMCAの西宮地域で活動が更に大きく広がります。今まで以上に地域の中のYMCAとして、お役に立てる働きが出来ればと思いますので、ご支援、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

今後の予定

### 1)「3.11 揚がれ！希望の凧 in 須磨海岸」

東日本大震災から間もなく1年。神戸YMCA維持会員のお一人でもある奈良昭彦さんの提唱で、全国で「希望の凧」のイベントが開催されます。

神戸でもその呼びかけに応じて、須磨海岸に子どもやファミリーを集めて、被災地へ希望が届きますように、凧揚げをしたいと思います。是非、大人の方もご参加ください。(但し、大人の方は凧をご持参ください。)

日程:3月11日(日) 14:00～15:30

場所:須磨海岸

内容:凧揚げ

会費:無料

### 2)第28回タイワークキャンプ

今回のワークキャンプでは、研修や展示やキャンペーンを通じて、村の誰もが学習できるよう教育を促進させるために学習センターの建設を行います。西宮YMCAからは、喜多将太郎リーダーが参加します。キャンプが安全に、爽り多いものとなりますようご加祷ください。

日程:3月10日(土)～23日(金)

行先:チェンライ県トゥンヌア村

ワーク:学習センターの建設

### 3)西宮YMCA・西宮YMCA保育園ファミリープログラム

今回のファミリープログラムは、甲山での「野外料理フルコース」にチャレンジします。様々な親子、ご家族があつまり、楽しい交わりの輪が広がればと思います。是非ご参加ください。

日程:3月20日(火・祝) 9:30～15:30

場所:西宮市立甲山キャンプ場

参加費:500円(小学生以上)

### 4)西宮つとがわYMCA保育園 献館式

2012年4月の開園に向けて準備を進めてまいりました西宮つとがわYMCA保育園がいよいよ開園いたします。是非ご参加ください。

日程:3月24日(土) 10:00～12:00

場所:西宮つとがわYMCA保育園  
(西宮市津門川町2-14)

の代金は以下の「特別会計口座」にご入金をお願いいたします。なお、振込み手数料はご負担下さい。

(口座にご注意下さい。)

**【会費等振込み口座】<通常会計>**

振込み先口座:三井住友銀行夙川支店

普通預金、口座番号:3230220

口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

**【じゃがいもファンド等の振込み口座】<特別会計>**

振込み先口座:三井住友銀行夙川支店

普通預金、口座番号:3289977

口座名:西宮ワイズメンズクラブ 山口政紀

## 【今後の予定】

★**ドライバーの予定** (敬称略)

4月(阪根、濱)、5月(岩田、馬場(一))、6月(長井、浅野) ※60周年記念誌編集作業:第2・第4金曜中心

☆**六甲部各クラブの第一例会予定(計150名)** (+7)

①神戸クラブ(第2火曜日、神戸YMCA) 21名(±0)

⑧西宮クラブ(第3金曜日、西宮YMCA) 21名(-1)

⑤神戸西クラブ(第3火曜日、神戸YMCA) 12名(+2)

④神戸ポートクラブ(第2木曜日、グリーンH神戸) 19名(+1)

②宝塚クラブ(第2水曜日、宝塚ホテル) 24名(+4)

②さんだクラブ(第2水曜日、三田YMCA) 18名(+1)

⑦神戸学園都市クラブ(第3木曜日、西神戸YMCA) 18名(±0)

⑥芦屋クラブ(第3水曜日、ホテル竹園芦屋) 17名(±0)

★**3月の予定**

2日(金)第二例会(兼役員会)、3日(土)13時30分～東日本大震災支援チャリティコンサート&講演会、神戸YMCA、神戸ポートクラブ主催、10日(土)～11日(日)次期会長・主査研修会(ホテルチサン新大阪・長井、濱崎)、APE(アジア地域会長)投票、16日(金)第一例会(ドライバー:濱崎進一会長、三島浩司メン)、17日六

甲部第2回評議会・新入会員研修会(対象者:石井、万本、山口吉、土橋) 神戸YMCA、20日(火祝)西宮YMCAファミリープログラム、24日(土)10時～、西宮つとがわYMCA保育園献館式

★**4月の予定**

## 会計よりのお願い

会計 岩田 健司

足立 康幸

西宮クラブ今期の後期(1月～6月)分の会費を集めております。皆様速やかに会計の方までお寄せ下さい。例会時に現金でお持ちくださっても、下記の口座に振り込んで頂いても結構です。また7月から12月の前分を未納の方は大至急会計までお寄せ下さい。濱ファンド委員長よりお願いしております「じゃがいもファンド」



**6日(金)第二例会(兼役員会)**、**14日(土)－15日(日)**

**西日本区第3回役員会 ホテルクライトン新大阪(廣瀬主任出席)**、**15日(日)14時30～高槻クラブ30周年記念例会、たかつき京都ホテル、会費10,000円**、**20日(金)第一例会(ドライバー:阪根新メン、濱浩一メン)職員歓送迎会、レストランSEASON**、**22日(日)16時～、京都パレスクラブ41周年記念例会、ホテルオオクラ京都、会費10,000円**

**★5月の予定**

**4日(金)第二例会(兼役員会)**、**8日(火)神戸YMCA創立記念礼拝**、**18日(金)第一例会(ドライバー:岩田健司メン、馬場一郎メン)**、**19日(土)六甲部役員準備研修会 神戸YMCA(長井、濱崎)**、**24日(木)18時30分～、神戸YMCA定期総会、神戸YMCA**

**★6月の予定**

**8日(金)第二例会(兼役員会)**、**9日(土)－10日 第15回西日本区大会(第4回役員会)滋賀県立文化産業交流会館+長浜ロイヤルホテル**、**15日(金)第一例会(ドライバー:長井慎吾メン、浅野純一メン)**、**濱崎会長、馬場(一)六甲部交流主査、廣瀬一雄西日本区交流主任の慰労会は別途設定**



**そんなところで覗いてないで、入っただよ!**



**編集後記**

★三寒四温を経て、梅から桜に変わる端境期の春の息吹と共に、世の中はすっかり期変わりの時期。卒業式、歓送会、人事異動、入学式、今期の結果を受けて来期への体制に向けて準備に余念がありません。そんな3月、皆が準備に勤しむ昨年、あの東日本大震災の荒波が押し寄せ多くの人命、建物と共に多くの人々の生活も仕事もせつかく築いた家庭も奪っていきました。絶望の内に立ちあがった人々、また多くの支援がありましたが、まだまだこれからが大変です。時間と資金と労力の掛かることですが、ゆっくりでも確実に支援の積み重ねを繰り返していきたいものです。皆様のご支援をお待ちしております。

☆神戸YMCAは125年のグラフィティを経て、次の四半世紀に向けてスタートしました。新しい時代の到来に生き残っていけるような知恵と汗の結晶をまた開始しようではありませんか。皆様のお知恵とお力をお貸し下さい。

★西宮YMCAでは新しい保育園「西宮つとがわYMCA保育園」が産声をあげます。新しい時代の若い世代の夢と希望を乗せてスタートします。10年後、20年後、30年後のタイムカプセルにはどんな素晴らしい未来のプレゼントを持って来てくれるでしょうか。今からわくわくして待ちたいものです。

☆6月には第15回西日本区大会がびわこの北、長浜の地で開催されます。特に今回は私たち西宮クラブのDBCの仲間である近江八幡クラブが中心となって西日本区を引っ張ってきました。広島を含めた3クラブの交流を深めて充実した大会になりますよう、皆で参加して盛り上げましょう。(chocobay)

## 理事通信(3月号)



11-12年度西日本区理事 浅岡徹夫

### 厳しい寒さを乗り越え、暖かい春を迎える

今年は結構雪も多く寒さが厳しい年でしたが、これからは徐々に暖かい春に向かって進むことと思います。3月理事通信を発行する直前に大変嬉しいニュースが飛び込んできました。大阪土佐堀クラブの岡野泰和さんが2012～2015年の国際議員として見事に選ばれたのです。実はアジア地域の国際議員は来年から2名となり、岡野さんがもし選ばれていなければ日本から誰も国際議会に出られなくなる所でした。さらに重要なことは、アジア会長はアジアの国際議員から選ばれるので、次々期のアジア会長には岡野さんが選ばれることとなります。西日本区出身の素晴らしい人材を国際的な舞台に送り出せることを心から嬉しく思っています。ワイズメンズクラブはこれからいろいろと改革が行われていく中で、私達の意見も取り入れていただきながら良い方向に進んで行く事を期待しています。岡野さん、ぜひ頑張ってください。

2月17日～19日にタイのバンコクでアジア年央会議(MYM)が開催されました。アジアの各区のこれまでの活動報告やアジア事業主任の報告を始め、いろいろな課題について討議し議決するアジア地域の議会の立場でもあります。今回は「国際やアジアの事業主任が多すぎるのではないか」という私からの問題提議も取り上げられ、事業主任一人が担当する役割を集約する方向で議論され、国際にも提案することになりました。また昨年からは開始されたアジア地域の新しい香港事務所についても話し合われました。

この会議の合間に、西日本区からタイの水害被害に対して3000ドル、フィリピンの地震・水害に対して5万円の献金が行われ、大変感謝されました。今後の動きとしては、先に述べた国際議員が将来更に削減され、2012年の21名から2015年に15名となり、アジア地域からは1名だけが選ばれる、つまりはアジア会長＝国際議員となる可能性が高くなりそうです。

そしてワイズの中に若者の意見を積極的に取り入れていく方向が明確に出てきます。2015年からは15名の国際議員の中の2名は若者を抜擢する予定で考えられています。もちろんワイズが将来発展していくために、国連その他の機関と連携しながら国際貢献を果たしていくことや会員の大幅な増強を図っていくことなど、国際としてもワイズ創立100年を前に改革を進めようとしています。

私達西日本区は、これまでも国際献金で大きな貢献を果たしており、ワイズの中で厚い信頼を得ていますが、今後は私達の意見や考えも提言し、ワイズが素晴らしい国際奉仕団体として発展することに積極的に関与して行ければ良いと期待しています。

なお先日国際本部に皆様から戴いた区費・各種献金を納付しましたが、アジア会長は西日本区の多大な貢献に大変感謝されています。本当にありがとうございました。

### 東日本大震災被災地を支援しましょう





"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

## ブリテン別冊〔会員寄稿コーナー〕



(その21)

神戸YMCA125周年記念事業実行委員長

長井 慎吾メン



125周年レビューも110周年あたりです。神戸YMCA110周年記念事業で「神戸YMCAの祈り、ちょっといい話、歌」なる冊子が刊行されました。ここに、西宮クラブの大先輩である、故

川瀬貴誉一メンのお話があり、これからメンバー増強が課題である西宮クラブへのご指導ではないかと思う良い内容なので、原文のまま載せます。

### 【以下寄稿文】

終戦直後、満州から心身共ボロボロになって引き揚げてきた祖国日本は、旧紙幣は適用せず、米タバコは配給、食べるものも不足なら着る物も十分でない大変な時期だった。そんなある日、教会の青年会の先輩が、「ええとこへ連れて行っただけ」と連れて行かれたのが、空襲で大被害を受けた神戸教会の薄暗い半地下室の一室で、神戸ワイズメンズクラブの例会が開かれていた。

何の話か覚えていないが、Yの戦災復興の話であったことは間違いない、先日亡くなられた元理事長の涌井兄や元総主事の今井兄などフレッシュマンとして初対面した訳だが、皆燃えていた。皆若かった。「ええとこへ連れて行っただけ」との僅か12字のために長いYとのおつきあいが始まった。

近々西宮ランチが開設20周年を迎えるが、神戸とYMCA百年によれば、30年に亘る前史があると書いてあるが、この50年を支えたのが西宮ワイズメンズクラブで1998年5月に50周年を迎える。メンバーが少人数になり灯火がまさに消えんとする時期もあったが、皆頑張

って今日まで続いた。ワイズメンズクラブはYMCAへの奉仕団体で、そのモットーは、“権利には義務が伴う”今日の日本は見渡す限り弱い者には威張って、強い者にはへイコラする悪癖が横行している。権利の乱用が目立ち、義務をサボっとる世紀末である。世紀末と言えは五燭の電燈がどれだけ明るいものか。私が門週（満州？）の片田舎で、灯油ランプから五燭の電燈に移行した時、雀躍して歓声を挙げたことを思い出すが、今の日本は外側ばかり明るく、ギラギラ眩しすぎて無駄が多すぎる。しかし、Y及びYに連なる諸グループはそんなことはない。

ここでは、先輩も新入生も会員として皆平等で、先生はオトモダチである。(時にはスゴク、シゴカレルこともあるが)。何をもちて世の中に役立つかを教え考えさせてくれる所。こんな“ええとこ”を一人占めすることはよろしくない。神様に叱られる。会員は一人でもたくさんの友人をこの“ええとこ”へ連れてくる義務がある。“受くるより与えうるは幸いなり”とは先年の地震の時のボランティア活動で皆が身をもって体得した。友人にこんな“ええとこ”があることを教えることこそ真の友情というものである。神戸YMCA110周年に当たり、お互いに原点に戻り、初心に立ち返って皆一緒に一層頑張ろう。(川瀬貴誉一：西宮クラブ元功労会員、2008年3月24日帰天)



皆様125年間ありがとうございました。  
またこれからもよろしくお願ひいたします！





# 保育園だより

(西宮 YMCA 保育園だより2月号より)



三島 浩司メン(保育園園長)  
2月の主題:じっくりと

随分以前に、日本の家屋が何故木で作られているのかというお話を聞いたことがあります。日本のように春夏秋冬といった四季や梅雨があるようなところでは、多孔性で密度が低い木のため、断熱効果や湿度調整効果が高い「木」でできた家屋が適しているということでした。このことは、法隆寺など千年以上前に建てられ、今なお現存している木造の建築物が証明しています。けれども、このような木造建築物を作る「木」は何でもよいというわけではないようです。木の種類や部位によって様々な特性があるので、その特性を活かし「適材適所」で用いることが大切だということでした。この適材という点で「なるほど！」と感心したのは年輪のお話でした。年輪は、日本の四季の移り変わりの中で、温暖な春から夏にかけては木が早く成長するため幅が広くなり、秋から冬にかけては成長が遅くなるため幅が狭くなる。特に温暖な地域であったという間に成長し、年輪幅が大きくなった木は強度が弱くなり、また、年輪幅が狭くなるものの、生育環境が悪い中で育った木は強度が落ちる場合もあるとのこと。

子ども達の成長も同じようなことが言えるのではないのでしょうか。保育園の中の生活では、キャンプや運動会、クリスマス会といった適度の緊張感を乗り越え、次の卒園や進級といった新しい環境を迎える前のこの時期、じっくりと日々の生活を送ることで程よい幅の年輪を作り、少しぐらいのことでは割れてしまったりすることがないように育てていって欲しいと願っています。

私達は、パン(食べもの)を食べ、お腹の中で消化し、必要な栄養素を体中に送って「肉体」を存在させています。このパンを食べることができなくなると「肉体」を存在させることができなくなり、餓死してしまいますので、パン(食べもの)は肉体を成長・存続させるためにはなくてはならないものです。けれども、イエス様は、ご自身のことを単なる「パン」ではなく「命のパン」であると仰いました。そして、「わたしの肉を食べ、私の血を飲む者は、永遠の命を得、わたしはその人を終わりの日に復活させる。」と。パン(食べもの)は、口から入り、栄養素となって体のいたるところに運ばれ、肉体を成長・存続させます。このパンと同じように私達が「命のパン」であるイエス様を食べる(受け入れる)事で、私達の魂の隅々までイエス様が運ばれ、本当に命を養うものとなり、永遠の命が与えられるのではないかと思います。パンであるイエス様を食べ、イエス様が私達の血となり、肉となって私達とひとつとなり、共にある喜びを噛み締めながら歩いていければと思います。

2月聖句:わたしが命のパンである。わたしのもと来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。

(ヨハネによる福音書6章35節)

# 西宮・宝塚リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 <sup>とよ</sup> 豊 はるかさん

ワイズメンズクラブの皆様、いつも西宮・宝塚YMCAリーダー会をご支援いただきありがとうございます。私が所属するエルマー(幼児)の2月例会が2月12日に行われました。今回のプログラムでは六甲山の天覧台を目指し、去年から活動している子ども達も多い中で今まで使ったことのない寒天道という道を登りました。目標である3月の風吹岩への登山のステップアップとして、12月は東おたふく山へ行き今年度2回目の登山でした。緩やかな道もありましたが前回の山よりも距離が長くなり、途中で辛くなる子どももいましたがお互いがんばれと声を掛け合い、綺麗な景色や自然を使った遊びなど皆それぞれに楽しみを見つけながら歩くことができました。

4月からの例会を通じて、子ども達自身できることが多くなり、そして友達のことを思えるようになるなど子ども達それぞれに大きな成長を見ることができとても嬉しく思っています。今年度最後の例会である3月は、子どもたちがずっと笑顔でいられるような楽しい例会にしたいと考えています。これからも子ども達が安全に楽しく活動ができるよう、リーダー会一同頑張っていきたいと思えます。今後ともご支援宜しくお願い致します。

# 触主面 登場-7



万本 敬一メン

昨年2月に入会の歓迎会を開いていただいてから1年が経ちました。振り返ってみると、3月には東日本大震災が発生し、私は当日大阪の歯科で診療を受けていました。先生が治療を始める寸前に建物がいよいよ揺れ中断となり、後に震源地が遠い東北と知り、愕然としたことを覚えています。

さて、入会当初私は会員の方のお名前とお顔を覚えるのに時間が掛りましたが、例会後の飲み会や、好富での八モ料理、宝塚ホテルのピアーガーデン、

クリスマス会等に参加し、好きなお酒を色々な方達との交流の中で飲み、楽しい時間を過ごしました。

六甲部会では、日本国憲法と生命の権利についてのお話を聞き、長い間考えたことがなかった憲法の重さを改めて考えさせられました。

また、しあわせの村でローンボウルズ競技や、西宮YMCAカーニバル、チャリティランなどの催しに参加し、カレー販売の初体験をしました。(野外で食べるカレーは美味しかった。芦屋クラブのチジミも・・・)

ということで、少し活動の内容を理解しつつあるかな、と感じております。今後ともよろしく願いいたします。

**【お願い】**

※次月以降の執筆予定は以下の通りです。お早目に原稿を送って下さい。(顔写真があれば添付下さい)

(8) 4月号:山口 吉郎メン(3月20日まで)

※新人メンバーの『**触主面登場**』は以上です。以後ベテランメンバーに継続します。ベテランでも当然『**触主面**』ですので、大いに自慢話を、お早目にご披露下さい。(トホホ話もちろん歓迎です)

(9)5月号:山口 政紀メン、(10)6月号:山本常雄メン、(11)7月号:濱浩一メン、(12)8月号:廣瀬一雄メン(7月20日まで)、(13)9月号:濱崎 進一メン、(14)10月号:岡田佑一郎メン、(15)11月号:丸山悦治メン、※締切は毎月20日迄

**音を重なる日々は心を重なる日々に-47**



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム  
LOVE 代表 ひがしの ようこさん  
濱 浩一メン  
楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム  
LOVE の「音を重なる日々は心を重なる

日々に-47」は今月もお休みです。

楽団あぶあぶあ&LOVEをご支援下さい。

**あぶあぶあ&LOVE基金へのご支援のお願い**

あぶあぶあ&LOVE」の活動資金をご支援下さい。活動拡大のためで、ご支援いただく金額は問いません。

郵便振替:神戸 00940-6-71757  
口座名:あぶあぶあ&LOVE

**水の流れのままに51**



ともくに  
山野 直行(小野勲紘メン)

(俳句)

・**牡蠣殻に 鮠(いたち)の毗(まなじり) 煌めけり**

(私は生まれてから大学を出て就職するまで神戸の社宅に住んでいました。格安な社宅家賃の上に、社宅で必要なものは殆ど会社から支給され恵まれていました。風呂の焚き付けは工事現場の廃材がワンさと庭に投げ込まれるし、勉強机は父が現場事務所の机の脚を切ってくれ、庭には実のなる野菜、果実はもとよりニワトリを飼って玉子も生みたてが朝餉の食卓に並ぶ。そんなニワトリ小屋の悩みはニワトリを狙うイタチ。そんな時に役立つのがアワビや牡蠣殻で、高価なアワビより、安価な牡蠣殻で済ませていた。ある日学校から帰るとニワトリが1羽いない。夕飯時に父に聞くと「おまえも食っているじゃないか」と言われ、それ以来「鳥料理」が苦手になった。)

・**東西で 酢がきかき酢 またキカス**

(川柳風。関東と関西で同じものでも呼び方やアクセントが違うものが多い。お互いに張り合っているようにも思える。例えば「おでん」と「関東煮」、「ぜんざい」と「しるこ」、アクセントでは「橋」と「箸」、「亀」と「瓶」など実が多い。地名では「草津」や「白浜」などのように同じものもあるが、読み方が違う。「谷」を「タニ」と呼ぶ関西と、「ヤ」という関東。例えば「神谷」は関西では「カミタニ」、関東では「カミヤ」。「渋谷」や「谷中」もしかり。その中で極め付は「酢の物」。関西では「酢がき」「酢だこ」というが、関東では「かき酢」「たこ酢」という。日本語の「名詞」と「形容詞」の関係は「美しい花」とか「若い人」というように、前に「形容詞」が来て、後に「名詞」が一般的だ。そうすると「酸っぱいカキ」だから「酢がき」が正しいのではないか。因みに「酢じょうゆ」は「しょうゆ酢」とは言わない。「生姜じょうゆ」も「しょうゆ生姜」ではおかしい。やはり関東人は意地を張っているのか。ウナギと一緒に聞かない(キカス)で強情張りなのが江戸っ子なのか? 私は12年間東京で勤務したが、濃い味付けとこの課題は馴染めなかった。現在の江戸弁(標準語ではない)は家康が江戸に転封になったときに三河武士が三河弁を持っていき、それが江戸言葉になったという説もある。)

・**待ち受けし スマホの嵐し 春浅し**

(最近車内でも、電車を待つ列でも携帯やスマホに夢中になっている人が多い。あまりに通行の支障になるのでデパートでは「歩きながらの携帯電話は危険ですのでお止め下さい」とアナウンスしている。スマホに疎いオジサン族には「いったい何をしているのだろうか。そんなに忙しいことがあるのだろうか」と不思議になる。意外とゲームに夢中なのかもしれない。電話ではアゴを取るだけで、本当に重要な要件は文書が事務所に戻ってメールで作成するのが基本ではないかと思うのだが。携帯やスマホに夢中になる余りにブツカリそうになるし、電車の乗降がモタモタして邪魔にもなる。あまりモタモタしているので後から押してしまうことすらある。そんな待ち受けのスマホの嵐にも春の兆しを感じられる。「し」で韻を踏んでみた。)

**東海道中五十三次(栗毛珍道中) 第9巻**

小野 勲紘メン

【東戸塚繳】

【竿耐繳】

《JR 澎竿耐必》 歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩 《JR 竿耐必》

・日本橋～東戸塚:42.1km、26時間、76,545歩  
・東戸塚～戸塚間:5.5km、3時間、10,000歩

## 時間切れで、何とか戸塚まで歩く

### 1. 相変わらずの欲張りせかせか紀行

毎度の欲張りせかせか紀行。昨年5月、保土ヶ谷から「戸塚山中であわや遭難か」で止まっている東海道路も5年目、9回目。ホウホウの体で辿り着いた東戸塚駅からのスタート。(抜けた所は改めて挑戦)

### 2. 今回の紀行計画

恒例の銀座松屋でのクラシックカメラ市、同期会、本来の仕事、宿泊をお願いした東京の妹一家から食事会のお誘いに、ギター発表会のリハーサルもそこに東京新宿に駆けつけて合流した。住友商事グループが提携している社員クラブで新宿の高層ビルの高級料亭の佇まいにびっくり。食事後妹宅に泊。

### 3. 銀座で恒例のクラシックカメラ市と同期会

翌日26日は銀座松屋でのカメラ市を見て、恒例の同期会ももう20年以上になる。かつて所属していた「コーラス部」のメンバーが中心。今回は仙台で被災の友人も上京して加わった。彼は高齢の両親が病気で介護のために早期退職して、夫婦で居住地の仙台と両親の実家の福島を交代で介護している中での被災。父上は寒さと急な被災と十分な治療が出来ずに4月に逝去。お気の毒でした。残された母親の介護を交代で継続されている。私の時は定年と同時に二人とも逝ってしまい十分な親孝行が出来ず心残りであった。苦労話などを交わして同期会が終わった。最後に別の友人が「歳取った同期会ではどうしても病気と年金の話になるね。」とぼつり。その通りだった。

### 4. 仕事がなかなか片付かず1日延期

翌日の27日(月)は1日で仕事を片付けて翌28日(火)丸1日で東海道を歩く予定であったが、飯田橋—神楽坂—新宿と回るも予定通り進まず、サンセットタイムアップ。翌日28日(火)残りの中目黒—渋谷を回り14時ようやく終了。

### 5. 黄昏の旅がらす

スタート地の東戸塚に着いたのは夕日が傾く16時。歩けるだけ歩いて19時頃の新幹線に間に合うようにした。しかし、スタートから道を間違えて30分ほどロス。ようやく旧東海道を歩いていると、途中案内本の「齋藤家の土蔵」や「護良(もりなが)親王の首洗井戸」が見当たらない。齋藤家の墓があり道中の安全と冥福を祈る。「吉田大橋」を渡るともう戸塚である。吉田大

橋の袂には安藤広重の浮世絵がライトアップされている。戸塚駅前にはJRの「開かずの踏切」があり5分も足止め。越えた駅前に安政6(1859)年創業の醤油問屋「松本屋」があるはずだがマンション建設現場に変わっていた。時代の変遷を痛感。右に折れ「清源院長林寺」は健在。徳川家康の側室の「お万の方」所縁の寺。門の側の掲示板に「幸福は笑顔にやってくる」とあった。なるほどその通り。隣のラーメン屋には「麺は男、スープは女」とある。ワイズのメンもたしかに男でもあるが、スープが女とは、男は女の中で泳いでいるのか。戸塚駅の駅ビルは「トスカーナ」とあり、「トスカーナ地方」を文字ったものか？小田原から最終の「こだま」と「のぞみ」を乗り継いで深夜の帰阪。①この紀行の本来の「ワイズ栗毛」に戻り、街道沿いのワイズを訪ねたい。まだ1クラブも寄っていない。早く相模を出て、駿河に入り、②岡田メン推奨の薩埵峠(さつたとうげ)から富士山を仰ぎ見て、③美保の松原で天女様に逢うことを夢見て今回の行脚を終えた。



戸塚に向かう道中



広重の浮世絵(吉田大橋)



「幸福は笑顔にやってくる」



「麺は男、スープは女？」

## ワイズ関係クラブはよりー3

IBCやDBC、六甲部あるいは、他の関係クラブの活動を知って、交流していくことは、協働していくために大切なことです。そこで、各クラブのブリテンから各クラブの主な活動を紹介しています。詳細は、個別に各クラブのHPでご確認下さい。



## DBC関係

### 広島クラブ

- ・2月16日(木)第一例会はデムヤコ範子さん指導で「誰にも踊れる簡単なダンス」と題してご指導頂く。
- ・IBCの西オアフクラブのデニス・桑原メンのコメントでスーザン・桑原さんから「おおきな木」という本(翻訳付)とその木を象った綺麗な置物が贈られてきた。

### 近江八幡クラブ

- ・2月18日第一例会:「私のガールスカウト活動」スピーカーは池田ウィメン。池田ウィメンは1975年に設立された近江八幡ガールスカウトの生みの親。
- ・3月17日第一例会:「フィリピンあれこれ」ゲストスピーカーは日本人の夫と結婚され近江八幡市在住の安藤リサさんからフィリピンの様子をお話頂く。
- ・2月24日—26日IBCの台湾高雄クラブの50周年記念例会に6名で参加。ちょっとしたトラブルがあったとか。何があったのか? 気になるところです。

## 六甲部関係

### 神戸クラブ

### 神戸西クラブ

### 宝塚クラブ

### 神戸学園都市クラブ

- ・ブリテンが数年HPへのアップが滞っている。今回、神戸YMCAの新サーバー利用により、新しいHPが完成するので、その段階からブリテンを紹介したい。

### 神戸西クラブ

- ・3月第一例会、3月13日(火)18:30—21:00、グリーンヒルホテル神戸、会費2000円、ゲストスピーカー: 神戸ポートクラブ小田浩メン「海外旅行見聞録」

### 神戸ポートクラブ

- ・3月8日第一例会:「ナサラ農法の紹介とその効力」

(有)KSD取締役の稲岡京子さん

- ・「311揚がれ! 希望の凧」をサポート。
- ・2月9日第一例会で、3. 3チャリティコンサート、311凧揚げ大会の準備。
- ・2月24日—26日IBCの台湾高雄クラブ50周年記念例会に山崎、小田両メン参加。席上台湾高雄ザイオンクラブとIBCを締結された。

### さんだクラブ

- ・3月14日第一例会(キッピーモール)は18日開催の卒業リーダーの感謝会(高次会館で開催)の打合せ
- ・4月8日 お花見例会
- ・2月のバレンタイン・コンサートの報告、ディキシー・プリンセスの演奏。150名参加で成功裡に終了。

### 芦屋クラブ

- ・2月1日YMCA語学留学生交流会。大野メン協力。
- ・3月第一例会は次期役員を選考打合せ。
- ・飯田メンが中国からのホームステイを受け入れ、クラブで案内など歓迎。

## 他の関係クラブ

### 横浜つづきクラブ

- ・毎月第4金曜日18:30~、かけはし都筑で第一例会をもっている。
- ・2月5日(日)14時より横浜市泉公会堂で、東日本大震災復興支援コンサートが開催された。演奏は横浜室内管弦楽団

### もりおかクラブ

- ・ブリテン取り寄せ中。

(FINE)